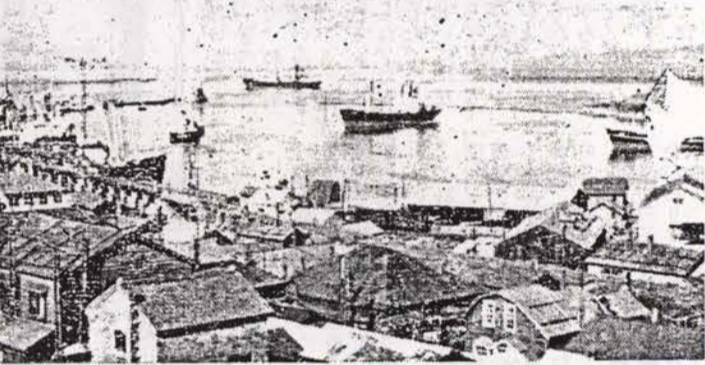
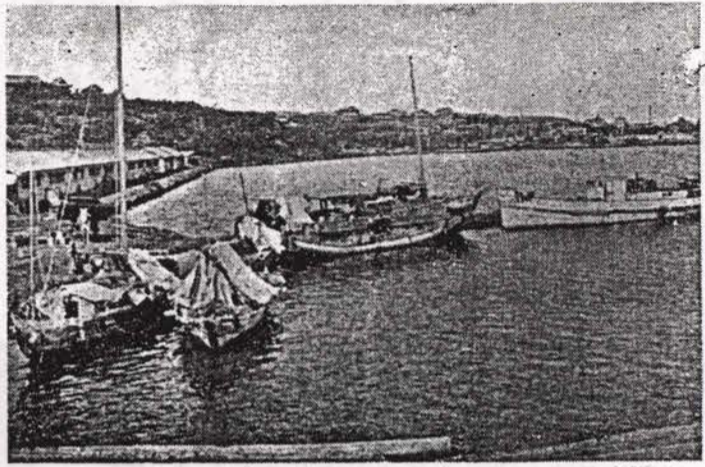


発行所 留萌市役所 電話(代)270番 編集人 寺井利恵 総務課長 金子印刷所 (毎月1回 1日発行)

広報るもい

1月中の人口のうごき 世帯数 8,987世帯 総人口 39,644人 出生 23人 死亡 9人 転入 73人 転出 127人



港灣

北海道内でも函館、室蘭、釧路、小樽と共に屈指の重要港灣に数えられる留萌港

港灣起工・鉄道開通50周年

留萌市は本年、港灣と鉄道が建設されてから五十年目となり、このため留萌市ではこれを有意義なものとするため、全市をあげて盛大な記念行事を繰り広げる計画を練っています。

当時の感激も新たに

市中心に記念行事計画

は、工事着手以来五十年目のいま、中部北海道唯一の貿易港として石炭と木材の積出しの貨物船で賑わっています。

三日から(四カ)支給

早めに郵便局へ

待ちこがれていた国民年金が、いよいよ三月三日から、支給されます。

え、年金証書を受取った人達に、九月からさかのぼった年金が二月までの四カ月分として

障害福祉年金 六千円が、それぞれ指定された郵便局の窓口で支給されます



今では港本末の石炭と木材の積出し港にもどり、更に近い将来には大豆とソ連材の積出し港にもなると見られています。

鉄道

この開通は、留萌港の完成と相前後して留萌地区開発の原動力となつて長足の進歩をもたらす結果となつたのです。

現在は大々な留萌地域の中心地として、又上川を始

めとする道北地帯と貿易港留萌を結ぶ重要な動脈となつて、三十三年度貨物取扱量は全国で二十五番目に数えられています。

本年はディーゼル車の導入による完全な貨客分離と輸送のスピードアップ、更に近い将来には駅舎の改装、駅前広場の拡張、輸送能力の強化など着々と実現されて行くことでしょう。

これだけは守ろう

交通事故を防ぐために

「他人ごとではない」と言う言葉がありますが、この言葉はどいまだ交通安全を適切に表現しているものはありません。

笹島さん(30年)ら知事表彰

統計事務功労者

- 長い間統計事務にたずさわつていた人達が、北海道統計事務功労者として知事表彰されることになりました。
○十年級(四名) 大村富雄(五十嵐町) 國崎政昭(藤山町) 金沢勲(港町) 田中正雄(大和田町)
○二十年級(一名) 田中政昭(藤山町) 谷垣隆一(豊平町) 長谷部栄吉(沖見町) 村山勝(藤山町) 森和芳(立花町) 渡辺七郎(宮園町) 山田武(藤山町)